

報道機関 各位

記者発表資料

令和2年6月4日(木)

問い合わせ先:行財政改革推進部

副参事:柳田 香 担当:石塚、江口

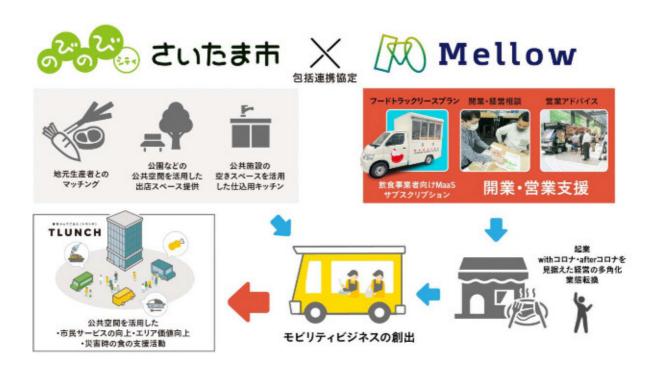
電話:829-1106

内線:2499

株式会社 Mellow との連携に関する包括協定を締結します

本市では、企業等と市がそれぞれの資源や特色を活かしながら、多岐にわたる分野において市民サービスの向上と地域の活性化を図ることを目的に包括連携を進めており、現在13の企業・団体様と締結しております。

この度、フードトラックを始めとしたモビリティビジネス・プラットフォーム事業を行っている株式会社 Mellow と連携に関する包括協定を締結いたします。



1 締結式

- ・日 時 令和2年6月15日(月)午後3時から午後3時15分まで
- ・場 所 さいたま市役所本庁舎4階 政策会議室
- ・出席者 さいたま市長 清水 勇人 株式会社 Mellow 代表取締役 石澤 正芳

2 協定書

「さいたま市と株式会社 Mellow との連携に関する包括協定書」

3 協定する分野

- (1) 産業・経済の振興、地域雇用の創出に関すること。
- (2) 地域・暮らしの安心・安全、災害対策に関すること。
- (3) 農業の振興、地産地消の促進に関すること。
- (4) 市有資産の有効活用に関すること。
- (5) まちづくりに関すること。
- (6) ICT技術等を活用した地域活性化に関すること
- (7) シティセールス、観光振興に関すること。
- (8) スポーツ、文化、芸術の振興に関すること。
- (9) 子育て支援、子ども・青少年育成に関すること。
- (10)環境保全に関すること。
- (11)健康増進に関すること。
- (12) 高齢者支援、障害者支援に関すること。
- (13) その他市民サービスの向上と地域の活性化に関すること。

4 今後の主な取組

- ・産業・経済の振興、地域雇用の創出に関すること フードトラック事業への開業及び業態多角化・転換支援 新たなモビリティビジネス事業者育成
- ・地域・暮らしの安心・安全、災害対策 フードトラックネットワークによる被災者支援
- ・農業の振興、地産地消の促進に関すること 市内農家と食材のマッチングによる地域農産物の 販路拡大及び利用促進
- ・市有資産の有効活用に関すること 公共施設の空きスペースを仕込用キッチンとして活用 公園等の公共空間を出店スペースとして活用

■株式会社 Mellow について

ビルの空きスペースと個性豊かなフードトラックをマッチングし、シェフのこだわり料理が気軽に楽しめるランチスペース「TLUNCH」を展開し、曜日替わりにフードトラックが入れ替わるよう配車スケジュールを管理し、飽きないランチを実現しています。また、ユーザーにはいつ、どこに、何のフードトラックがくるのかわかり、専用QRコード決済を搭載したTLUNCHアプリを提供し、フードトラック事業者には出店場所の売上や食数データを提供するなど、フードトラック業界のIT化を促進しています。

オフィス街を中心に、大学、病院、物流倉庫、建設現場といった多様な営業場所を開発し、現在首都圏および関西エリア、福岡市合わせて 240 ヶ所で営業、全国展開を進め、累計流通 食数 350 万食、累計流通総額 25 億円まで拡大し、オフィスワーカーのランチの選択肢の定番としてフードトラック文化を醸成しています。

※フードトラック=キッチンが内装されている移動販売車(別名:キッチンカー)